SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。 様式第3号

| カテ | チェック項目 | 期待 | ・環境 | | 1 | 2 | 3 | 4 5 6 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 1 | 3 14 | 15 16 | 17 |
|-------|---|-----|------------|--|------------------|-------|--------------------|---|--------|------------|----------------------------|-----------------------|---------------|---|---------------------|----|
| ゴリ | 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】 | レベル | ・社会 ・経済 | 具体的な取組 | 1 III. Bellet | 2 ::: | 3 1171111 -4/\$ | 4 ***** © ***************************** | 8 2000 | 9 :::::::: | 10 totto** 4 ⊕ ► | 11 :::::::: 1 Alda | 13 :::: CO | 14 1::::::::::::::::::::::::::::::::::: | 15 mm 16 mm 16 mm 1 | 17 |
| 1 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している | 基本 | 社会 | ・ジェンダーフリー新作業着導入予定。(従来作業着は、男性が着るものとデザインされており、女性が着ると違和感がある。これを解消するためにオリジナル作業着の制作を行った) ・年内にすべての従業員にジェンダー研修を実施予定。 ・会社の倫理基準により、いかなる差別の禁止を明記。 | | | | 0 | 0 | | 0 | | | | 0 | |
| 2 | 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている | 基本 | 社会 | ・ハラスメント相談窓口の設置 ・ハラスメント対応指針の設定および拠点内に掲示済み。 ・年内に所属長に対して、ハラスメント防止研修の実施及びハラスメント相談員に対して、相談員研修の実施を予定。 ・定期的(年最低2回)な所属長との面談 | | | | 0 | 0 | | | | | | 0 | |
| 3 | 【労働時間】 - 通度な長時間労働が行われていない | 基本 | 社会 | ・自社システムによって残業管理の見える化。 ・自社の方針として、週労働60時間未満の推進、連続出動7日の禁止など設定。 ・有給休暇取得計画表を作成し、従業員が有給休暇を取りやすい環境の整備。 | | | | | 0 | | | | | | | |
| 4 | 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している | 基本 | 社会 | ・外国人労働者への労働環境(寮、生活面サポート)の整備している。 ・長期帰国の希望があった際には、業務の調整を行い、推進。 | | | | 0 | 0 | | 0 | | | | | |
| 5 人権・ | 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている | 基本 | 社会 | ・定期的に会社のすべての拠点の安全管理委員、衛生管理委員を集めての安全衛生連絡会議を開催している。会議では、各所属において事故や安全衛生面に問題が生じた際は情報共有を行っている。会議の議事録を各部署に回覧し、朝礼等での全社員への周知を行っている。 | | | 0 | | 0 | | | | | | | |
| 労働 | 【メンタルヘルス】・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している | 基本 | 社会 | ・ストレスチェックの実施(高ストレス者には産業医の面談を実施) ・ストレス負荷の多い所属に対しては、分析を行い、所属長にストレスチェックの結果 を開示。会社で所属へのストレス軽減のための対策に努める。 | | | 0 | | | | | | | | | |
| 7 | 【ダイパーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている | 基本 | 社会 | ・2030年までに女性役職者30%を目指し、社内へのジェンダー研修及び新工場には託児 所の併設も進めている。 ・退職後も、最大70歳まで雇用延長ができる制度がある。 ・多様な人材が活躍できる社内制度を整えている | | | | 0 | 0 | | 0 | | | | | |
| 8 | 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる | 応用 | 社会 | ・社員、社員家族が心も身体も健康になるような健康イベントの実施(年4回以上) ・健康診断の再検査費用を会社負担(最初の1回目のみ) ・新工場に健康に良い食堂の導入。 (ナチュラルグレース) ・当社で働くことにより、社員がWell-beingな状態になれるような独自の活動を行って いる。 | | | 0 | | 0 | | | | | | | |
| 9 | 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している | 応用 | 社会、経済 | ・OJT制度(新入社員1人につき、ベテラン社員が1人教育係としてつく、月に1度面談があり、そこで一人一人にあった目標設定などを行う、業務に必要な資格など受験費用等は会社負担で挑戦させてくれる環境が整っている) ・従業員のスキルアップなどのために、社外講習に参加機会などを積極的に与え、資格の受験料は会社負担としている。 | | | | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| 10 | 【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている | 応用 | 社会、経済 | ・同一労働同一賃金を実施している。 ・年功序列、終身雇用という規則や規程を改正し、人事評価に見合った給与昇給を実施 している。 | | | | | 0 | | 0 | | | | | |
| L | | 1 | 1 | | | | | | -1 | | 1 | | | | <u> </u> | |

| | 【廃棄物】・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている | 基本 | 環境 | ・廃棄物の分別を徹底している ・廃棄物削減のために、備品などは使い捨てではなく、詰替えタイプを使用している ・社内各部署において、廃棄量削減のための検討することが、今年度からの経営方針になっている。 | | | | | | 0 0 | | 0 | | |
|----------|---|----|----|---|---|---|---|-----|---|-----|-----|-----|---|---|
| | 【エネルギー】・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている | 基本 | 環境 | ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている。 ・照明のLED化、自然エネルギー(太陽光)などの導入を検討中。 ・当社新工場においては、『Nearly ZEBs認証』の取得、地下水を利用したエネルギー消費量をおさえた新工場となる予定。 | | | | 0 | | | | | | |
| | 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている | 基本 | 環境 | ・自社の温室効果ガスの排出量を把握しており、県内第一号となる山梨中央銀行サステナビリティリンクローン認定を受けた、削減計画があり、削減を進めている。 | | | | 0 | | 0 | | | | |
| | 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている | 基本 | 環境 | ・部材の調達における有害化学物質フリーのものを使用することを、取引先と共に進めており、調査等の対応を行、適切な使用をしている。 | 0 | | 0 | | | 0 0 | | | | |
| | 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している | 基本 | 環境 | 会社に使用する偏品を調達する際には、環境に配慮した製品や、環境配慮認証マークの ついている製品を積極的に使用し、生物多様性保全に配慮している。 | | | 0 | | | | | | 0 | |
| 環境 | 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている | 応用 | 環境 | ・新工場において、地下水の積極的利用を行い、水使用量を抑える。 | | | 0 | | | | | | | |
| | 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している | 応用 | 環境 | ・ISO14001取得済み | 0 | | 0 | 0 | | 0 |) (| 0 | 0 | |
| | 【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している | 応用 | 環境 | ・ホームページやSNSで情報を開示している。 | | | | | | 0 |) | | | |
| | 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている | 応用 | 環境 | ・太陽光パネルの設置の検討。また、質電先を再生可能エネルギー等に置き換えること を検討。 | | | | 0 | | | C | | | |
| | 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている | 応用 | 環境 | | | | | | | 0 |) (| 0 | 0 | |
| | 【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている | 応用 | 環境 | ・使い捨てプラスチックの削減に取り組んでいる | | | 0 | | | 0 0 |) (| 0 | 0 | |
| | 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している | 基本 | 社会 | ・行動規範、就業規則の整備と社内浸透 ・当社の倫理基準に禁止方針の記載。 ・年度内に、すべての従業員にコンプライアンス研修を実施する予定。 | | | | | | | | | | 0 |
| | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している | 基本 | 社会 | ・当社の倫理基準に禁止方針の記載。 ・年度内に、すべての従業員にコンプライアンス研修を実施する予定。 | | | | | | | | | | 0 |
| 公正な | 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている | 基本 | 社会 | ・当社の倫理基準に禁止方針の記載。 ・年度内に、すべての従業員にコンプライアンス研修を実施する予定。 | | | | 0 0 | | | | | | |
| 事業慣 行 | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している | 基本 | 社会 | ・個人情報管理規定の整備、情報資産の秘密保持に関する誓約書の管理 ・従業員に対して定期的な情報セキュリティに関する研修の実施 | | | | | | | | | | 0 |
| | 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している | 応用 | 社会 | | | | | | | | | | | 0 |
| | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している | 応用 | 社会 | ・世界的な電気電子機器メーカーのサプライチェーンが加盟するRBA行動規範への賛同。 ・パートナーシップ構築宣言への登録。 | | 0 | | 0 | 0 | 0 |) (|) 0 | 0 | 0 |

| | 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している | 基本 | 経済 | ・自社の製品・サービスの安全性を確保するために、各所属の役職者によって検討会議 を適宜開催している。 | | 0 | | | | | | 0 | | | |
|-------------------|--|----|--------------|--|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|---|
| 製品・サービ | 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している | 基本 | 経済 | - ISO9001の取得 | | | | | | 0 | | | | | |
| ス | 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている | 応用 | 経済、環境 | | | | | 0 | | | | 0 | 0 0 | 0 | |
| | 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている | 応用 | 社会、経済 | | 0 0 | 0 | 0 (| 0 | 0 0 | 0 | 0 0 | 0 | 0 0 | 0 | 0 |
| | 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる | 基本 | 環境、経済 | ・自社事業を通して、地域に納税及び雇用の創出を行う。 ・自社事業において、地域に及ぼすネガティブな影響(通勤途上の安全運転等)について、会社として適切に対応している。 | | | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 社会貢 献・地 域貢献 | 【社会貢献活動】 ・寄付、ポランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる | 応用 | 社会 | ・フードバンク山梨への食料品寄付(年に2回) ・社内だけでなく、一般の方も一緒に韮崎市のゴミを拾いながらウォーキングやジョギングをする「旭陽サンライズプロギング」を2022年から毎年実施している ・南部工業団地のゴミ拾い活動 ・ | | | 0 | | | | 0 | | 0 | 0 | |
| | 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている | 応用 | 環境、社会、経済 | ・地産地消や体に優しい食品を扱うレストランを社員食堂として導入 ・社内、社外の景品・お土産などを検討する際は、積極的に地域資源から選択する。 | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している | 基本 | 社会 | ・方針や重要性を全社員へ周知させ、より浸透させるため、社内掲示板などにも掲示している ・会社倫理基準に定めている。 ・新入社員への受入研修において、法令順守の徹底を呼び掛けている。 | | | | | | | | | | | С |
| | 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている | 基本 | 環境、社 会、経済 | ・経営方針を明文化しており、経営者が適時、経営理念、経営目標を社員に伝えている。 ・経営方針が各拠点、所属に掲示され、所属長より周知されている。 | | | | | | 0 | | | | | |
| , | 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている | 応用 | 社会 | ・会社倫理基準に定めている。 ・新入社員への受入研修において、法令順守の徹底を呼び掛けている。 ・年内に社内にコンプライアンス研修を実施予定。 | | | | | | | | | | | 0 |
| | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている | 応用 | 環境、社会 | ・総務経理課においてSDGs担当がいる。 ・サスティナブル推進の業務を担う役員がいる。 | | | | | | | | | | | 0 |
| 組織体制 | 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている | 応用 | 社会、経済 | ・倫理基準の他、特定したリスクの評価、マネジメントする指針を策定し、実行している。 | | | | | | | | | | | С |
| | 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の 取組を進めている | 応用 | 環境、社会 | ・CSR方針の策定している。 | | | | | | | | | | | 0 |
| | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している | 応用 | 社会 | ・ステークホルダーは、基本的に社内と社外に分かれる。会社として、それぞれ、社 内・社外のステークホルダーと対話し、協力することを推進している。 | | | | | | | | | | | С |
| | 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している | 応用 | 環境、社 会、経済 | ・BCP計画(地震、水害、感染症)を策定している。 | | | | | | 0 | 0 | | 0 | | С |

| 43 | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | 応用 社会、経 済 | ・事業承継について計画的に進めている。 | | | | | | | | | 0 | |
|----|--------------------------------|-----------------|---------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|---|--|
|----|--------------------------------|-----------------|---------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|---|--|

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、 「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画(2021年改定版)」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容(水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど)を活用している場合も併せて記載してください。(次項の【その他独自に行っている取組】も同様。)

【その他独自に行っている取組】

| 独自に設定したSDGsに資する取組 | 具体的な取組 | 1 | 2 | 3 | 4 5 | 5 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 1 | 3 14 | 4 15 | 16 | 3 17 |
|-------------------|--------------------|------------------|-------|------------|--------------|----------|---|--------|---------|------------|-------------------|----------------|-------|--------|--|------|
| 然日に収定したののない。乗りる収配 | 州中口76-4 7周1 | 1 cm. Antikat | 2 ::: | 3 :::::::: | 4 1124 5 112 | <u>ā</u> | 7 | 8 2222 | 9 11111 | (j) | 11 0000 1 Alde | X === 13 === 4 |) III | 15 127 | 16 (************************************ | 17 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |